

地域通貨を活用した 「サステイナブル・スマートシティ」

令和5年8月2日

加西市

加西市の取組

第6次加西市総合計画

将来都市像

大空に 夢がふくらむ
ミライナカ
「未来の田舎」かさい

加西市DX推進計画
令和4年2月
加西市

R4補正デジタル田園都市国家構想交付金
(TYPE2・24団体)採択

R5年度にデータ連携基盤を構築しサービス実装

「空」をキーワードにした市の事業や施策を展開。



気球の飛ぶまち 加西
PEACE BALLOON



デジタル田園都市国家構想
DIGIDEN



地域通貨を活用した「サステイナブル・スマートシティ」推進事業 概要

デジタル技術を活用し、人を中心とした持続可能な協創のまち「サステイナブル・スマートシティ」

＜実装するサービス＞

(A) マイナンバーカード認証可能な市民ポータル構築

マイナンバーカード認証機能を実装し、アプリ連携やパーソナライズ設定が可能な市民ポータルを構築。地域通貨での給付や利用者情報等の連携にも対応。

(B) 地域通貨と各アプリのポイント連携及び普及促進

各アプリとねっぴ〜ポイントの連携機能を実装。あわせて以下の普及促進サービスを追加・構築。

- ① ねっぴ〜Payアプリで寄付等を可能にし、市民活動と地域経済の活性化を支援。
- ② SDGsサイトを構築。オンラインでの登録・情報共有・交流と、ポイント連携により活動の活性化を促進。

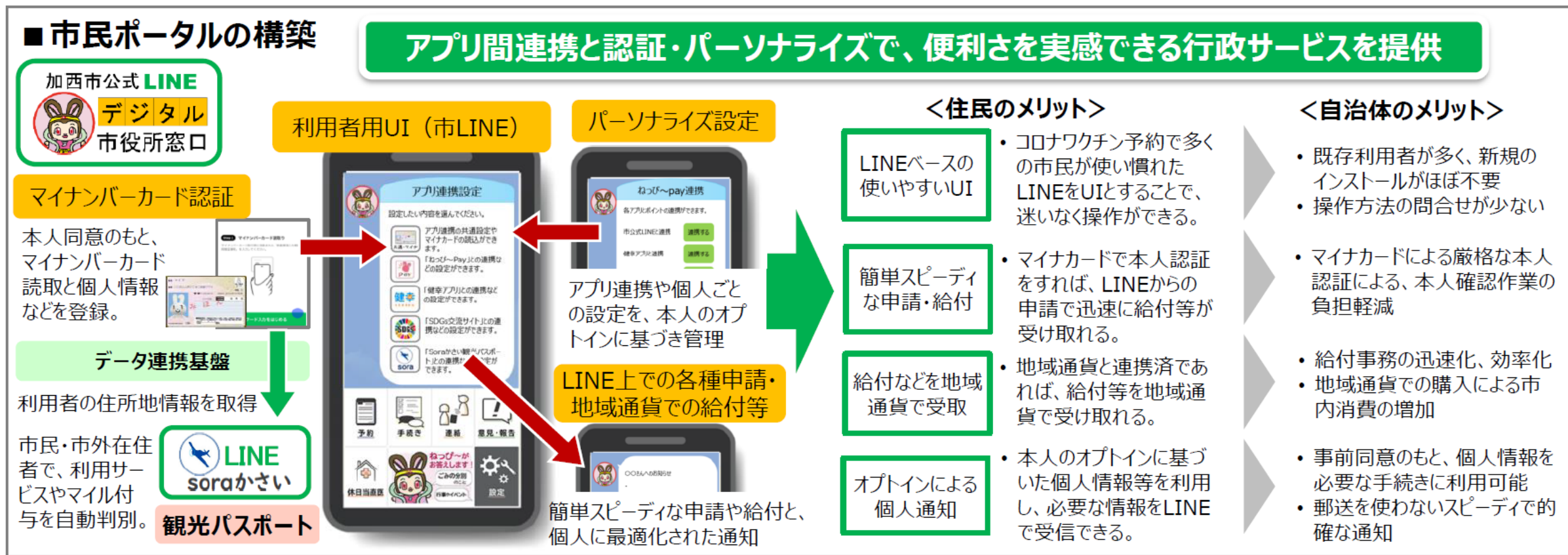


行政、健康、地域経済、市民参画、環境、観光など各分野の課題を、地域通貨とポイント流通、データ活用により解決し、新たな人の繋がりを生み出しつつ、持続可能な協創のまちづくりの仕組みを構築。



(A) マイナンバーカード認証可能な市民ポータルへの構築

多くの市民が利用している、加西市公式LINE（登録者約2万人、市民の2分の1）を活用し、データ連携基盤上でのアプリ連携機能の**利用者用インターフェース**と、オプトイン管理を含めた**パーソナライズ設定機能**を実装します。また、**マイナンバーカードの認証**機能を実装し、データ連携基盤上の正確・効率的な本人登録を行うとともに、LINE上での行政手続きを可能にし、**地域通貨での給付**を含めた行政サービスの利便性の向上を図ります。また、マイナンバーカードでの認証情報を、本人同意のもと**他アプリにも連携**し、利用者の属性に応じたサービスを展開します。



(B) 地域通貨と各アプリのポイント 連携及び普及促進

2022年9月から運用している地域通貨アプリ「ねっぴ〜Pay」（利用者約1万人、市民の4分の1）に、データ連携基盤を通じた各アプリ間のポイント交換等の機能を実装します。また、ねっぴ〜Payアプリの①寄付・商品交換・抽選応募と、②SDGsポータルサイトの、2つのサービスを追加・構築し、さらなる利用促進と市民活動等の活性化を図ります。

■ アプリ間ポイント連携

各アプリで付与したポイントを、地域通貨アプリの「ねっぴ〜ポイント」に交換。市民は、自身の活動や行動の「見える化」ができたうえで、市内での買い物に利用できます。

ポイント交換で市民の利便性向上と行動変容を促進。地域経済を活性化



- <住民のメリット>
- 自身の行動や活動がポイントで見える化。モチベーションの向上
 - ポイントが地域通貨として買い物に利用できる（大型ショッピングモール含む約300店舗で利用可能）
- <店舗のメリット>
- 店舗の来客と売上の増
 - 地域通貨流通量の増加による利用手数料の軽減

① 寄付・商品交換・抽選応募

ねっぴ〜Payに寄付機能を追加し、地元自治会や地域活動への支援が可能になります。あわせて、商品交換や抽選機能も加え、利用者の楽しみの部分も付加しつつ、地元企業製品のPRやふるさと納税にも繋げていきます。

市民の活動支援と産業振興をあわせて推進。各アプリとのポイント連携でさらなる活性化



- <住民のメリット>
- 寄付手続きの簡便化
 - 支援組織への関心増加
 - 地元企業製品の魅力発見、購入増
- <自治組織・企業等のメリット>
- PRチャネルの増加
 - 認知度向上による活動参画の促進
 - 地元企業の販売促進
 - 地元企業の魅力向上による人材確保

(B) 地域通貨と各アプリのポイント 連携及び普及促進

②SDGsポータルサイト

「2022年度SDGs未来都市」に選定された提案内容に基づき、SDGsの推進を通じて、行政だけではなく、市民、企業・団体等が一体となったまちづくりを実現するため、ポータルサイトを新規構築します。今後、持続的な取組とするため、ワークショップやイベント等の「オフライン」とデジタルを活用した「オンライン」の活動によるハイブリッドな推進を図ります。

SDGs ポータルサイトの主な機能

- 登録制度における申請手続きのオンライン化
- メンバーによる活動内容の情報発信
- メンバー同士のマッチング支援
- 推進活動・イベントの企画と参加者募集
- 活動ポイントの利用と地域通貨への交換

<住民・参加者のメリット>

- ・活動の認知・関心向上、参画促進
- ・ポイントによる参画意識の向上

<活動オーナー・自治体のメリット>

- ・活動手続きの簡便化
- ・活動の周知と交流の促進
- ・SDGs活動の増加



サイト構築とポイント連携により、市民のSDGs活動を活性化

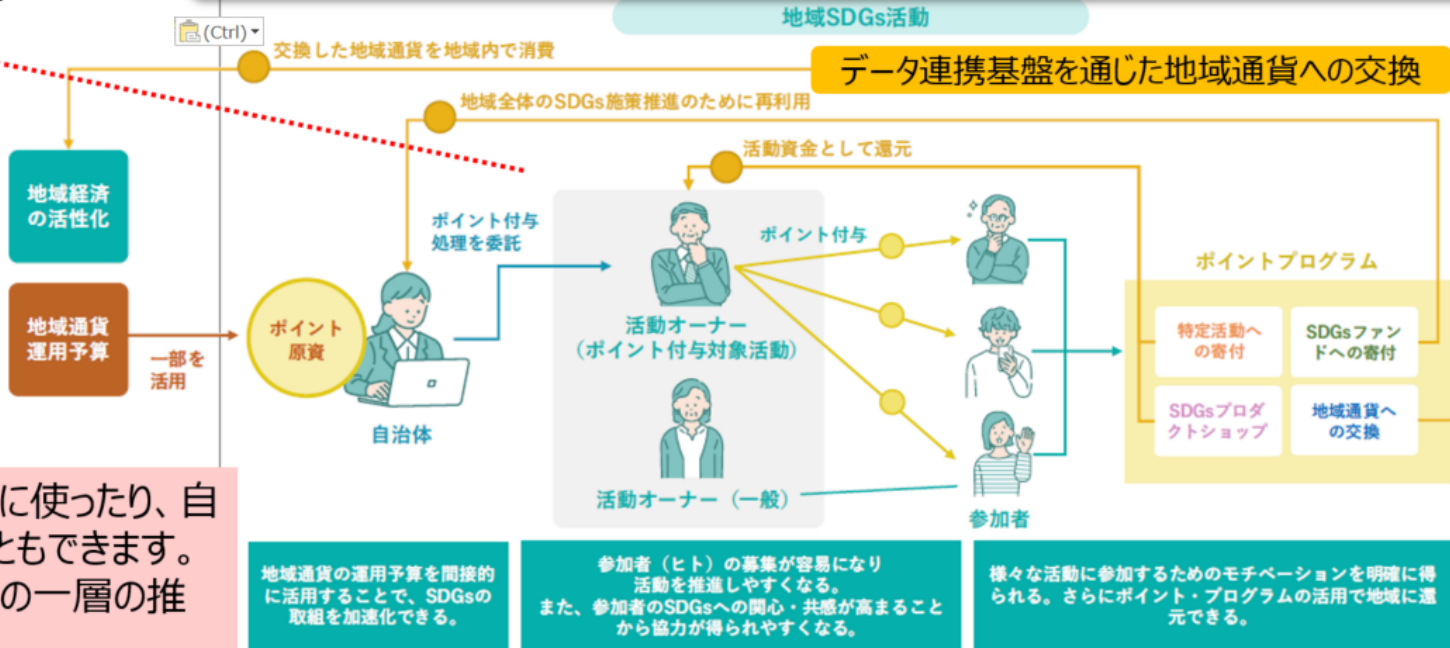
活動オーナーは、市に活動予定内容とポイント付与の申請を行い、承認されれば、参加者に活動*を呼びかけ、ポイントを付与することができます。



※(例)地域課題に関する意見交換会の参加

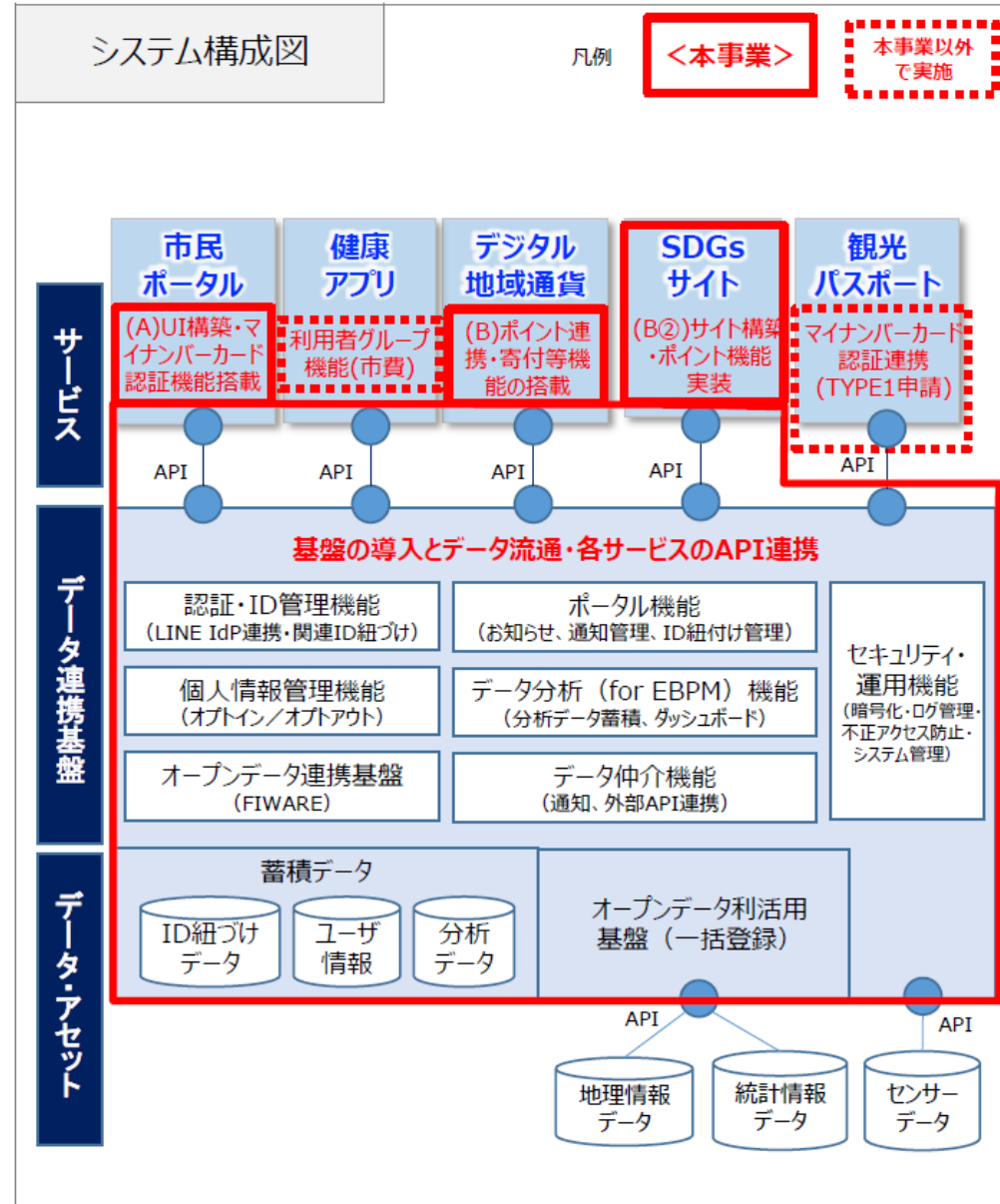
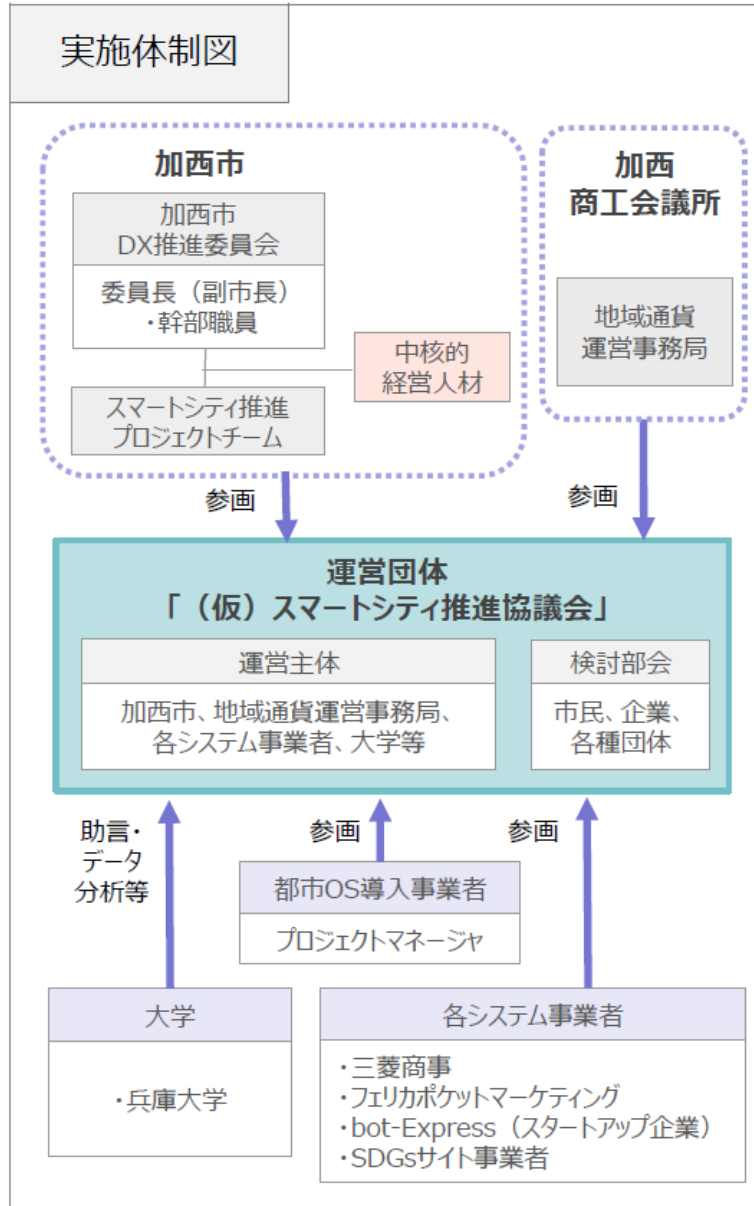


※(例)環境に配慮したまちの清掃活動



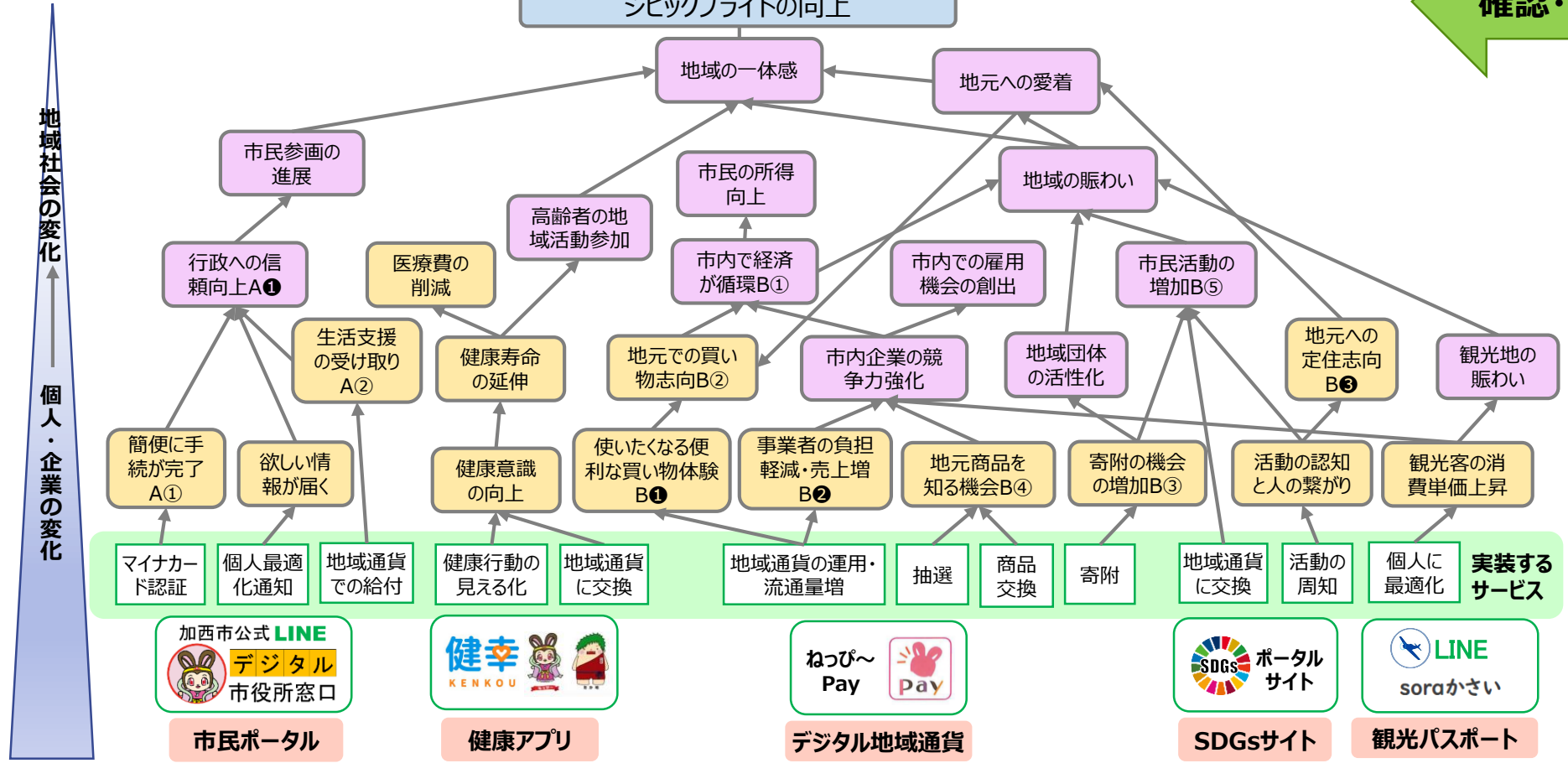
参加者が得たポイントは、SDGsの活動への支援に使ったり、自身の地域通貨に交換して買い物等に利用することもできます。ポイントを活用することで、市民のSDGsへの取組の一層の推進と、地域経済の活性化を行っていきます。

実施体制・システム構成



Well-Beingへの取組

■ 加西市民の幸福感向上に向けたシナリオ



加西市データ連携基盤
ダッシュボード

Well-Being指標
ダッシュボード

- ### 該当するKPI
- A①マイナカード認証利用者数
 - A②申請件数
 - A①行政手続への満足度
 - B①地域通貨流通量
 - B②地域通貨ダウンロード数
 - B③寄附メニュー数
 - B④商品交換の商品数
 - B⑤SDGsポイント付与イベント数
 - B①地域通貨ユーザー満足度
 - B②地域通貨事業者満足度
 - B③SDGs活動による生活満足度
- 地域社会の因子
- 個人・企業の因子